



推定
300歳

マキノ清水の桜(見返りの桜)
水上勉「桜守」にも登場エドヒガン



推定
600歳

北船木 若宮神社
雌しべが2本
希少な八重桜



推定
250歳

酒波 竹生の桜 エドヒガン
バイパス脇に堂々とおわします



108歳

新旭南小学校
植樹記録のあるヨシノザクラ



7歳

朽木中学校 千年の未来に「つなぐ」桜
根尾谷の淡墨桜の子孫エドヒガン

駅ホームの安全対策を

10万人以上が利用する駅からホームドアの設置が始まった。湖西線ではサンダーバードが時速130kmで通過する。怖いし危険だ。転落防止とは別の観点からホームドア等安全対策を要望したところ、桑山土木交通部長から「通過列車に特化した安全確保の要望はしていないので、危険回避も含めた安全対策を国やJRに働きかけていく」と答弁がありました。



海東のひとり言
高島市・高島病院の関係者の切なる願いが通じ、滋賀医科大学からの医師派遣が実現する見込みで

高島市・高島病院の関係者の切なる願いが通じ、滋賀医科大学からの医師派遣が実現する見込みで

人口減少を見据えた滋賀県計画では、県を挙げて子どもを産み育てる環境を守るとされています。現在、高島病院の産婦人科の医師確保が心配されています。何とかして医師確保に支援を賜りたい。

藤本健康医療福祉部長

高島病院の産婦人科における出産分娩の継続について、滋賀医科大学と連携し支援をする。



人口減少を見据えた滋賀県計画では、県を挙げて子どもを産み育てる環境を守るとされています。現在、高島病院の産婦人科の医師確保が心配されています。何とかして医師確保に支援を賜りたい。

「高島市民病院の出産と分娩の継続を支援する」 (藤本健康医療福祉部長)

す。1月から元高島保健所長の角野健康医療福祉部次長にお願いし、滋賀医科大学の産婦人科村上節教授の大変なお骨折りで医師派遣が実現します。常勤医お一人と非常勤の先生方で、高島で出産分娩が継続できる運びです。100%同じようにして、1年後には常勤医師2名体制になるように、力を合わせ、しっかりと働きかけて参ります。



ビワイチは観光、健康、環境、産業、スポーツ振興に止まらず、自転車道の整備を進めると交通安全の確保と防災面で避難路の確保ができ、また建設業などの若者に夢のある事業展開が期待できビワイチ八徳といえます。全県的・総合的に取り組むことで成果を上げていくのではないかと。

ビワイチで地域振興

日本には、自転車ハイウェイはありません。滋賀県がトップランナーになるチャンスです。

桑山土木交通部長

自転車道路の規格を早急に決め、道路アクシデントプランにも位置づけて順に整備していきます。

商工観光労働部長

パリエーションルートもビワイチ+として整備を考えている。市町の取り組みと連携していきたい。

平成29年度は、滋賀県庁にビワイチ振興室を置き、総合的に戦略的に推進していきます。

ビワイチスーパーサイクルロードを創ろう

ヨーロッパでは、ロンドン、パリ、ベルリン、コペンハーゲンなど自転車専用スーパースタイルウェイが整備されています。



琵琶湖を守る！ H28.12.4



27年度に琵琶湖保全再生法が成立し、県計画を策定中です。

オオバナミズキンバイなど外来植物除去に28年度は2億円超の追加予算で対応中です。琵琶湖の自然浄化機能と生き物のゆりかご機能の存続に、地元の方やボランティアの参加でよし刈りが実施されました。

写真の針江浜にも、侵略的外来植物ナガエツルノゲイトウが繁殖し始めており驚きました。

耕運記



春が来マシタ。今年は雪が多かったため、除雪から介護まで暮らしを守って下さった皆様は何倍も感謝です。本当に温かさが嬉しいですね。

昨年は、竹生の桜に魅せられ、何度も訪ねました。北船木の若宮神社の八重桜が六〇〇年咲き続け、遺伝子が証す物語にも感動しました。ホツマツタエには、アマテルカミの孫、天孫ニニキネ尊が「至る高島ささなみの桜もよしと折りかざし」と酒波の桜を愛でられたことが詠まれています。ホツマの聖地高島は、古代から桜の名所であったようです。あと何回見られるかなと思うと、この春しかできない過ぎる方をしてしまいます。今日は最良の一日。今は無二の好機で参ります。

